

平成 31 年 3 月 15 日

足立区立千寿本町小学校  
学校長 増田 好範 様

足立区立千寿本町小学校 開かれた学校づくり協議会

## 平成 30 年度 学校関係者評価書

### 1. 自己評価書全般について

- 重点目標Ⅰ「基礎学力の確実な定着と思考力・判断力・表現力の向上」及び重点目標Ⅱ「オリンピック・パラリンピック教育の推進」については概ね達成との評価結果となっている。開かれた学校づくり協議会としても同様に達成できているととらえている。しかしながら、重点目標Ⅲ「教員の授業力の向上」については課題が見られる評価結果となっている。来年度はタブレット端末も導入されるとのことなので、ICT 機器の活用も含めて、さらに教員の授業力向上を図っていくことを期待する。
- 保護者アンケートの設問 15「学校は行事や学校公開などを通して児童の学習の様子や生活が分かるようにしている」は大変高い評価結果となっている。日頃から学校が地域や保護者に情報発信を行うとともに、保護者や地域が教育活動にかかわれる機会をもっていることによる結果であるにとらえている。今後も引き続き開かれた学校づくりを推進してほしい。
- 各学年・学級で発達段階に応じて、自主学習ノートや、詩の暗記、俳句の作成、新聞活用の取組などにより言語能力が高められている点が素晴らしい。しかしながら、学力調査の結果によれば、児童によって学習が定着していない等の課題も見られるため、個別の指導や支援が重要であり、今後も引き続き行ってほしい。

### 2. 学校から提示された「課題」や「保護者・地域への期待」について

- あいさつや基本的なルールや礼儀作法など、家庭でのしつけをしっかりと行っていかなければならない面がある。学校・家庭・地域の連携をさらに深めていきたい。
- 他人を思いやる気持ちや共に助け合って生きようとする態度については、キッズぱれっとや放課後の子供たちの遊び方を見ていると、子供同士が互いに教え合って遊んでいたりと、悪いことをしていればそのことを子供たちなりに考えて優しく注意したりしている場面が見られる。引き続き地域での子供の様子を見守っていきたい。
- 町会の催し物や地域の活動への保護者・児童の参加をさらに広げたい。開かれた学校づくり協議会委員としても学校と地域との橋渡し役を今後も続けていきたい。

### 3. その他

- 本年度も多くの教職員が、PTA活動や地域行事に積極的に参加してくれた。このような姿が、町の中で暮らす子供たちの理解や保護者や地域住民との絆を深める基になると考える。今後も期待する。